

重層的支援体制整備事業を契機とした相談支援等の強化に向けた検討状況について

区では、重層的支援体制整備事業を契機として、相談支援等の強化を図るため、「すこやか福祉センターの基幹機能の強化」及び「アウトリーチチームの体制強化・発展」について検討を進めているところであり、以下のとおり検討状況について報告する。

1 アウトリーチチームの体制強化・発展

別紙のとおり

2 今後の検討

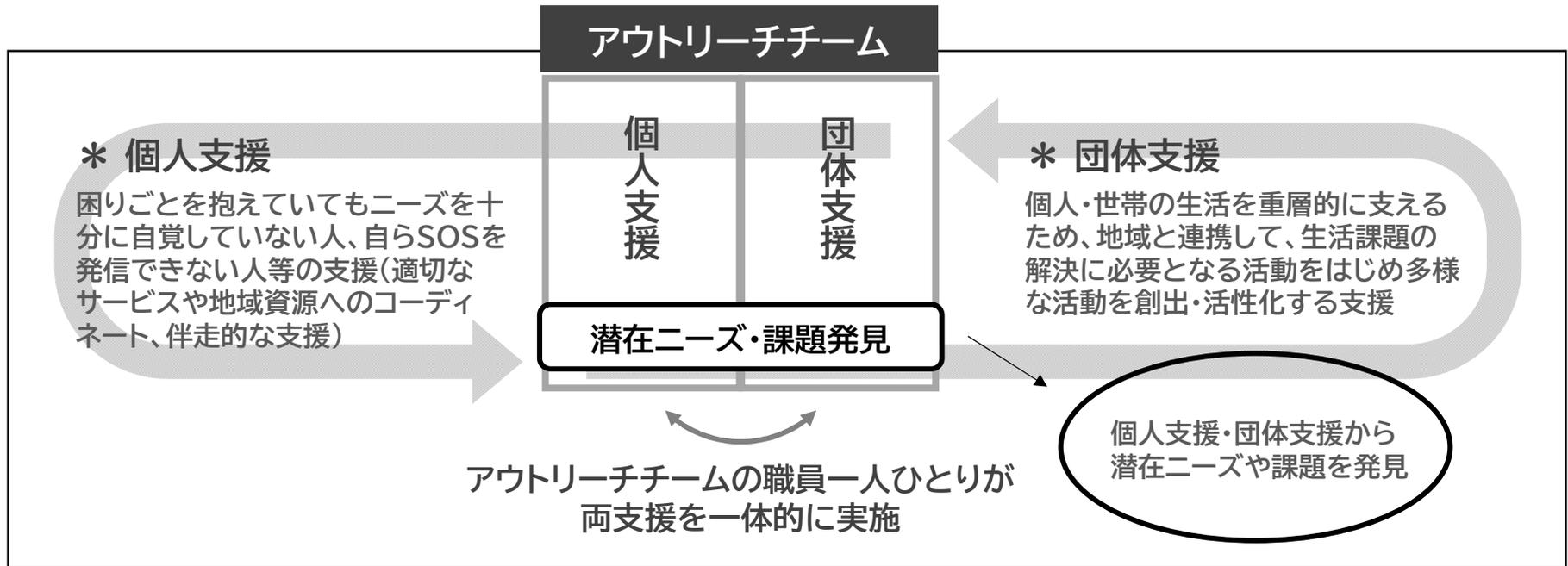
重層的支援体制整備事業を契機とした相談支援等の強化に向けて、重層的支援体制の強化に向けた展開を整理しながら、体制強化について検討を進めてきた。今後、より区民ニーズに対応していくため、すこやか福祉センターにおける相談機能の強化、区民活動センターにおける団体支援の強化に向けた方策を具体化していく。また、重層的支援体制の強化にあたっては、全庁的な推進を図るための庁内各部との連携や、関係機関を含めた包括的な連携が必要となることから、その点を踏まえさらに検討を深めていく。

なお、今後は、次年度組織の編成に向けて、これまでの検討経過を踏まえ、整理していく。

3 今後の予定

令和5年1月～	職員の人材育成の強化
令和5年3月(第1回定例会)	厚生委員会報告
令和5年4月～	すこやか福祉センター基幹機能の強化等による 区民サービスの充実等、継続的な見直し・改善

1 アウトリーチチームの現状と課題①



- 生活上の様々な課題を抱えている人々は、必ずしも支援の必要性を十分に自覚していない、あるいは自覚していても表明できないため窓口に辿り着かない場合がある。こうした問題の解決に向けて、区では、区民活動センター職員とすこやか福祉センター職員（保健師・福祉職）がチームを組み、「アウトリーチチーム」としてアウトリーチ型の支援を進めてきた。
- 今後さらに、区民ニーズや生活スタイルの多様化、区民の生活課題の複雑化・複合化など、課題解決に求められる専門性が増すとともに、既存のサービスでは対応が難しいケースも見受けられ、専門職や専門機関による支援に限らず、地域団体など地域の社会資源と有機的に連携した、柔軟かつきめ細やかな対応、問題解決が非常に重要な要素となっていく。
- 重層的支援体制の要として、アウトリーチ型支援を強化し、「個人支援」及び「団体支援」の両輪を発展させ、必要な支援を包括的にコーディネートしていく体制をさらに強靱化させ、持続的な体制を構築していく必要がある。

2 アウトリーチチームの現状と課題②

アウトリーチチームはこれまで支援が必要な人をサービスや社会資源につなげるために取り組んできた。一方で、区民の生活課題の複雑化・複合化など今後を見据えると、次の点を課題として捉え、さらに強化させていく必要がある。

現状と課題

- ✓ 「アウトリーチチーム」、すこやか福祉センター職員、区民活動センター職員の役割の明確化
- ✓ すこやか福祉センター職員(専門職)の業務量の増加、年齢構成・経験の偏在、長期化する生活課題への継続的な対応
- ✓ 既存のサービスでは対応が難しいケースや複合的な課題への対応、コーディネート
- ✓ アウトリーチチーム間の対応差、複雑化・複合化した生活課題に対するチームでの対応
- ✓ 団体活動の縮小・低迷、団体間の連携・ネットワーク化や十分な社会資源の分析の不足

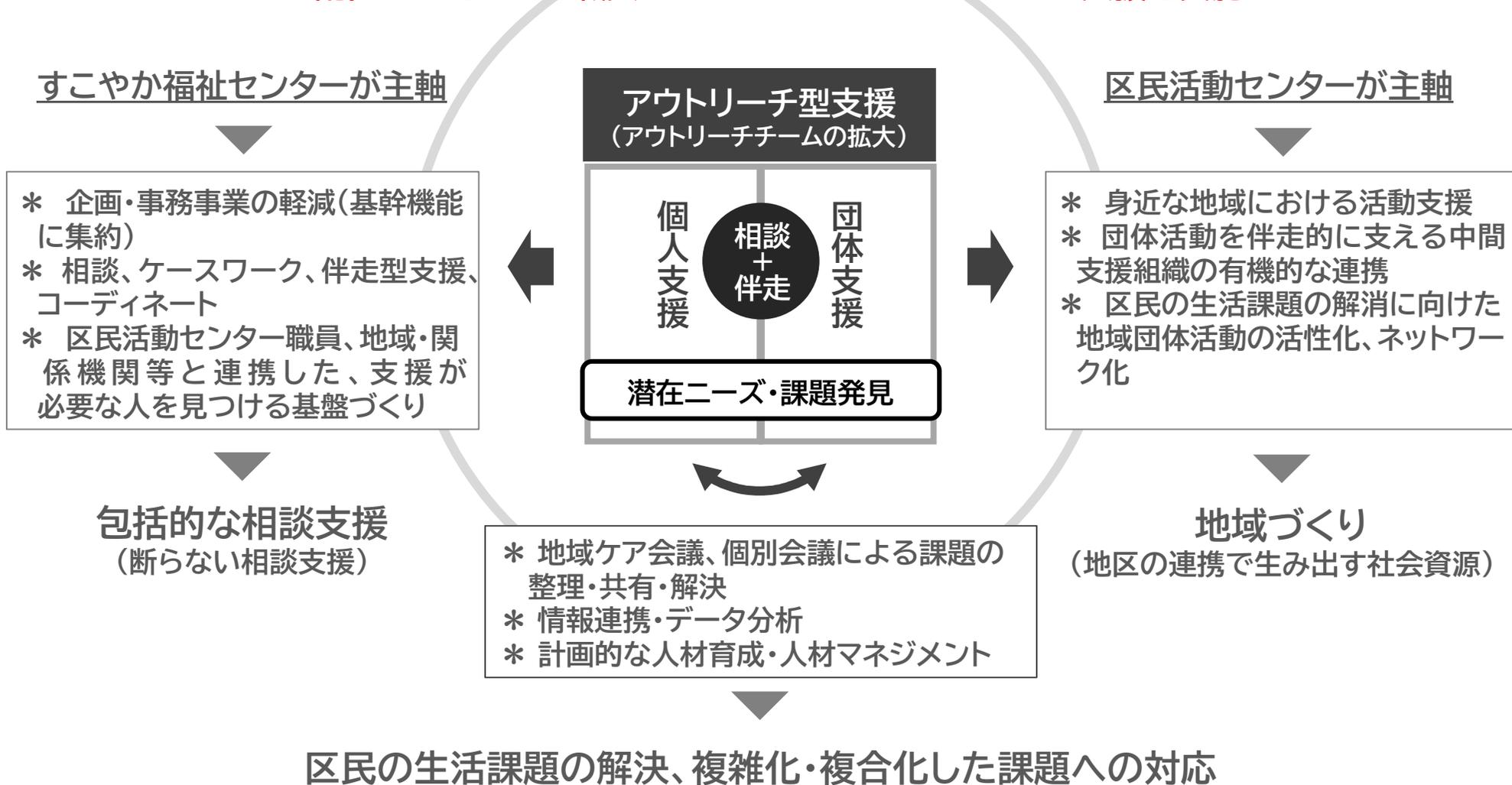
課題への対応

▶ アウトリーチ型支援の強化

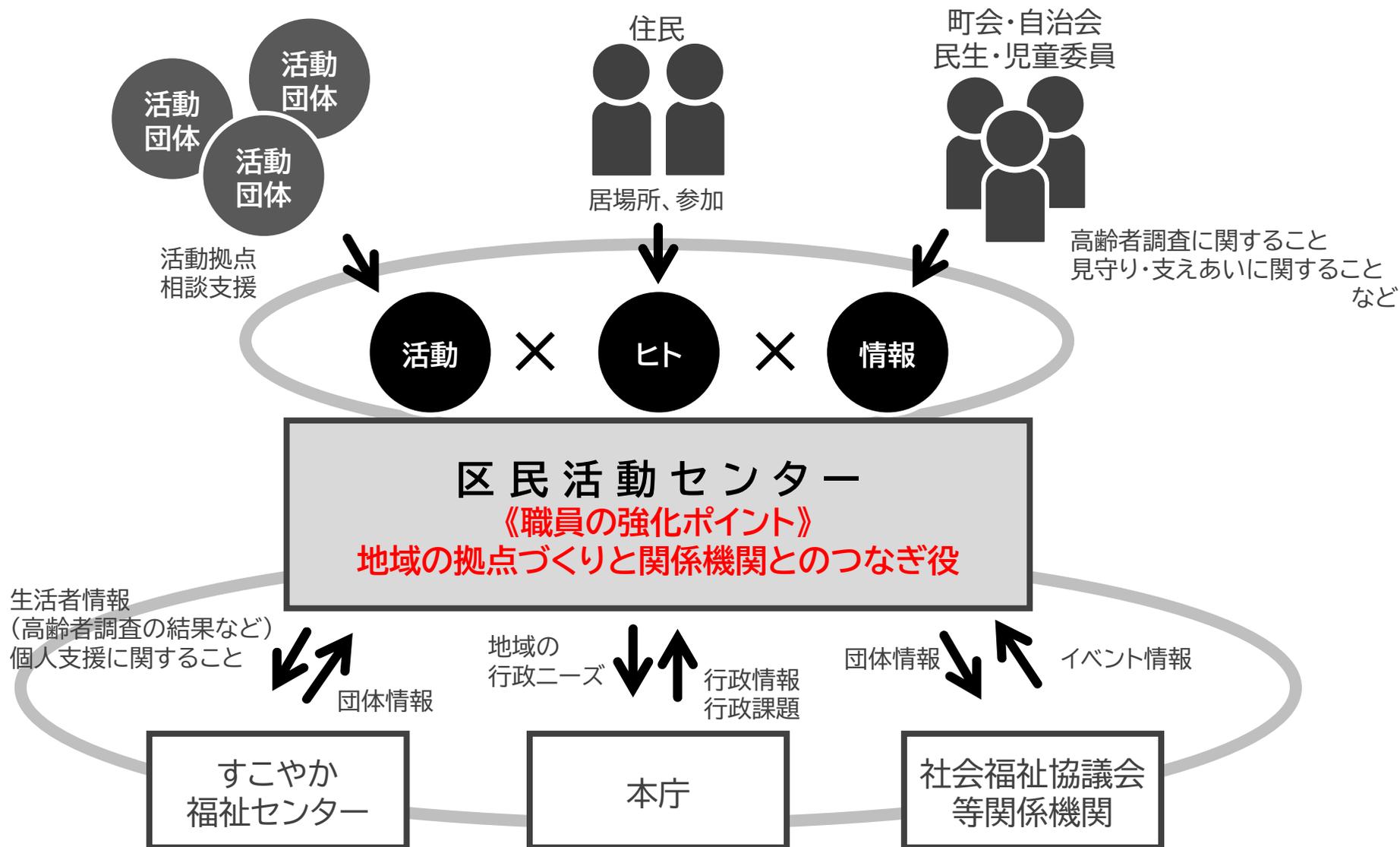
- ✓ 各組織の役割を捉えた責任(主軸)の明確化、配置された職員の業務の明確化
- ✓ 基幹機能の強化による事務の効率化、現場職員の負担軽減、相談支援及びケースワークへの対応強化
- ✓ すこやか福祉センターにおけるコーディネート機能の強化、地域ケア会議等による課題の整理
- ✓ アウトリーチ型支援(個人・団体支援)における組織・マネジメント、人材育成の強化
- ✓ 区民活動センターの機能整理・強化、地域団体の活動活性化に向けた中間支援組織の連携強化

3 アウトリーチ型支援の強化（アウトリーチチームの拡大）

すこやか福祉センター及び区民活動センターに
配置された全ての職員がケースワーク・アウトリーチ型支援を実施



4 地域づくりに向けた区民活動センターの機能（職員の役割）



5 区民活動センターの機能と強化内容

機能	強化内容
機能1 活動・参加の拠点	<ul style="list-style-type: none">✓ 新たな活動団体の創出✓ 参加を促す仕掛け(ニーズを捉えた広報、魅力ある活動の充実)○ 集会室の有効活用・利便性の向上
機能2 団体支援の拠点	<ul style="list-style-type: none">✓ 地区の担当としてエリア内の活動を支える役割✓ 中間支援組織との連携、中間支援組織間の連携○ 政策助成等の相談・仕組みの充実
機能3 地域の情報・広聴拠点	<ul style="list-style-type: none">✓ アプリケーションを活用した地域団体の活動情報の発信✓ 地域の行政ニーズ・情報の収集・把握、地域の声を吸い上げる機能○ 運営委員会と連携した地域情報の整理

✓はアウトリーチ型支援で充実

6 重層的支援体制の強化に向けた展開

① 重層的支援体制(すこやか福祉センター及び区民活動センターの体制強化・改善)の検討

- └ 重層的支援体制の目的・狙いの整理(相談支援、生活課題、伴走型支援、アウトリーチ活動の整理)
- └ すこやか福祉センターの基幹機能強化の検討(事務・事業、組織、定数の整理)
- └ 組織マネジメントの確立(組織及び職員のミッションの明確化)、計画的な人材配置、人材育成の実施など

2022
step1

② 相談支援を基軸とした重層的支援体制の強化

- └ すこやか福祉センターの基幹機能強化
(企画調整・政策立案機能、組織マネジメント、情報の一元管理)
- └ 生活課題のキャッチと柔軟な対応の実現、多機関協働による伴走型支援の実現
- └ 関係機関や社会資源の創出・連携←コーディネート及びマッチング

2023~
step2

③ 区政の重層的支援体制の発展

- └ 全庁的な相談体制の充実
- └ 関係機関を含めた重層的支援体制の推進
(アウトリーチ型支援の確立)

2024~
step3